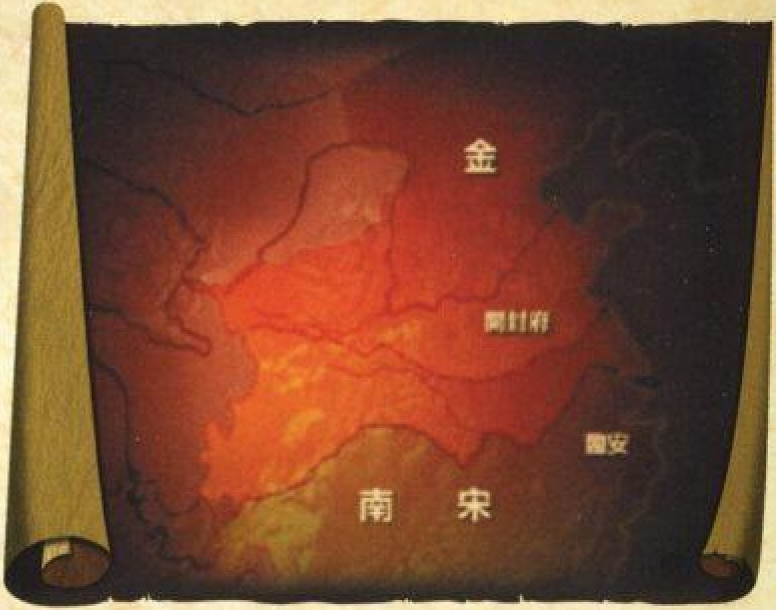

射鵰英雄傳
シャチョウ
エイユウデン
PlayStation



ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード（SCPH-1020/別売り）を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻（オン/スタンバイ）/RESETボタンが緑色の状態（オンの状態）で差し、⏻（オン/スタンバイ）/RESETランプを赤色の状態（スタンバイ状態）にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ（SCPH-10090）やマルチタップ（SCPH-1070）を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

お問い合わせ	(株)ソニー・コンピュータエンタテインメント インフォメーションセンター　TEL 0570-000-929 ※携帯電話およびPHSの場合は　TEL 03-3475-7444 「ゲームの内容や裏技などに関するご質問にはお答えできません。あらかじめご了承ください。」

For Japan Only

プレイヤー 1人

メモリーカード 1~15ブロック

アナログコントローラ 対応

SCPS 10139

序

西暦960年、太祖・趙匡胤が後周に替わり、宋を建国。
同じ頃、北方に遼が、西方に西夏が興り、
宋、遼、西夏の三国が対峙する形となった。

西暦1115年、東北に女真族が金を建国。
1125年には遼を滅ぼした。
続いて金は宋に攻め入り、首都である開封を占拠。
金の兵士は殺人、放火、姦淫、略奪と悪の限りを尽くし、上皇と皇帝を拉致、
これにより、北宋は滅亡した。
時に靖康二年。
故にこれを「靖康の変」と呼ぶ。
後に皇帝の弟・趙構は解放され、南京にて即位。
臨安で南宋を興した。
だが彼は北方領土の割譲を条件に、金と屈辱的な和議を結ぶこととなる。

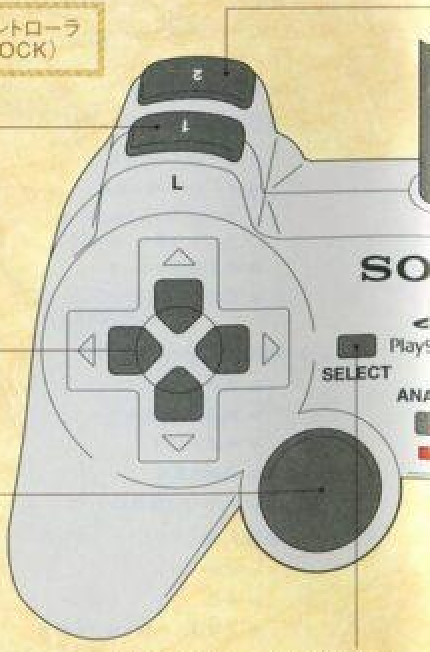
一方、東北の草原地帯ではモンゴル人が勢力を増しつつあり、
脅威を感じた金はモンゴルに尖兵を送り込み、新たな戦いの準備を進めた。
モンゴルの寒村に住む少年・郭靖は、
金兵に村を襲撃されたことをきっかけに数奇な運命へと足を踏みだす――



目次

コントローラの使い方

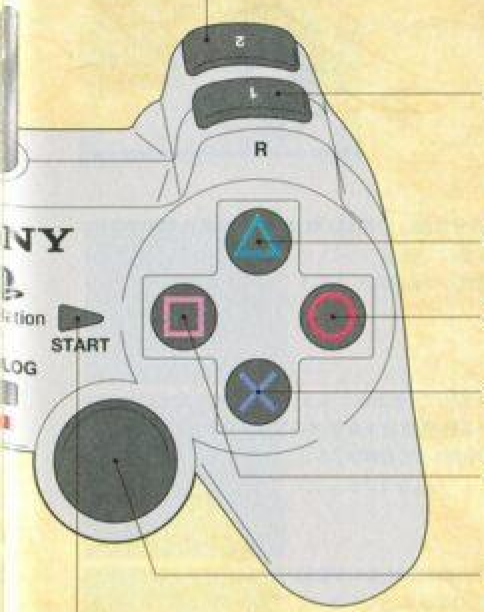
アナログコントローラ
（DUALSHOCK）





コントローラ

※コントローラの操作は振動機能と左スティックの操作以外、アナログコントローラと同じです。



L2／R2ボタン・・・マップの回転

R1ボタン・・・押しながら方向キーでキャラクターがダッシュ移動

△ボタン・・・使用しません

○ボタン・・・コマンドの決定／会話、調べる／
メッセージ表示を進ませる

×ボタン・・・コマンドのキャンセル／
押しながら方向キーでキャラクターがダッシュ移動

□ボタン・・・メニュー画面を表示する

右スティック・・・使用しません

STARTボタン・・・オープニングムービーのスキップ

LED（常に赤色）

※コントローラの振動機能のON／OFFは、OPTION画面で切り替えます。
※アナログコントローラのLEDは常に赤色（アナログモード）です。

ゲームの始め方

プレイステーション本体にDISCをセットして電源を入れます。
オープニングムービーが流れたあと、右のタイトル画面が表示されます。



初めてプレイするとき



本作品では、メッセージの表示を日本語、中国語（繁体字）、中国語（簡体字）のいずれかより選ぶことができます。
任意の字幕を選んで◎ボタンを押してください。



「はじめから」を選んで◎ボタンを押してください。
なお、「設定」ではゲームに関する各種設定を変更することができます。
設定の変更についてはp.26を参照してください。



決定するとプロローグが流れ、ゲーム開始となります。
ゲームは章じたてで進行していきます。
プレイヤーは主人公の郭靖を操作して物語を進めることになります。

セーブ／ロードの仕方

別売りのメモリーカードを使用するとゲームのデータを保存することができます。セーブはフィールド上にあるセーブポイントか、町フィールドにある宿屋（→p.32）で行います。
なお、セーブポイントの中には、キャラクターの外功などを回復できるものもあります。



セーブの仕方



フィールド上にある太極図のマークがセーブポイントです。
ポイントに近接して◎ボタンを押すとメッセージが表示されますので、「セーブする」を選んで決定してください。



決定するとセーブ画面が表示されます。
セーブしたい箇所を選んで決定してください。
なお、すでにファイルが存在する場所を選んだ場合は、前のデータに上書きすることになります。



宿屋でセーブする場合は、宿屋の主人へ話しかけてください。
メッセージが表示されたら「セーブする」を選びます。
以降の操作は上記と同じです。

セーブ／ロードの仕方

前回の続きからプレイするには



タイトル画面で「つづきから」を選んで決定してください。
ロード画面が表示されますので、
任意のファイルを選んで決定しましょう。

メモリーカードの使用について

メモリーカードを使用するとゲームのプレイデータを保存することができます。
メモリーカードを使う場合は本体のメモリーカード差込口1に別売りのメモリーカードを挿入してください。
本作品ではセーブデータ1つにつき、メモリーカードの記録用ブロックを1つ使用します。



世界の歩き方

この章では、キャラクターの操作や画面の見方、
街フィールドでできることなどを紹介していきます。

キャラクターの移動



キャラクターの操作は方向キーまたは左スティックで行います。左スティックの場合はキャラクターは走って移動します。方向キーの場合は歩いて移動しますが、⊗ボタンかR1ボタンを押しながら操作すると走ることができます。また、町や村などのマップはL2／R2ボタンで回転させることができます。回転機能を活用して、宝箱などを見落とさないように進めていきましょう。

L2ボタン▼



▼R2ボタン



フィールド間の移動

フィールドは大きく分けて、町フィールドとダンジョンフィールドの2種類あります。
町以外のフィールドではランダムで敵が出現し、戦闘になることがあります。
なお、別なフィールドに移るときや建物などに入る場合は、その場所名が表示されます。







町フィールドでの行動

町フィールドでは人々の話を聞いたり、お店（→p.30）などを利用することができます。
また、さまざまなイベントなどが発生します。



話す

話したい人の方向を向いて近接し、◎ボタンを押すと会話することができます。人々の話を聞いて情報収集しましょう。



調べる

対象物の方向を向いて近接し、◎ボタンを押すと調べることができます。気になる物があったらどんどん調べてみましょう。宝箱を開けるときも同様の操作をします。

特殊な操作について

ゲームを進めていくと、さまざまなミニゲームが登場します。ミニゲームでの操作については画面上に説明が表示されますので、それを参照してください。
ミニゲームのイベント中にスタートボタン（ポーズ）を押すと振動を止めることができます。再びスタートボタンを押すと振動を再開します。



序盤で登場するミニゲームです。
◎ボタンで矢を射って豹の群れを退治していきます。

メニュー画面の見方

メニュー画面ではキャラクターの状態を見たり、道具などを使用することができます。
メニュー画面は㊂ボタンで開きます。



A 操作できるキャラクター── パーティ内のキャラクターの簡易ステータスが表示されます。
パーティは最大で2名となります。ステータスについてはp.16を参照してください。

B メニューコマンド──── 実行できるメニューコマンドが表示されます。
コマンドは状態（→p.16）、道具（→p.17）、武功（→p.21）、くせ（→p.24）、設定（→p.26）の5種類です。使用法については各ページの説明を参照してください。

C 所持金──── 現在の所持金の金額が表示されます。金額の単位は「両」です。

D 総プレイ時間──── 現在までのプレイ時間がトータルで表示されます。



メニューコマンドの使い方

状態

キャラクターのステータスを見ることができます。
L1／R1ボタンで表示させるキャラクターを切りかえることができます。



◈外功 ——キャラクターの体力です。パーティ全員の外功がゼロになるとゲームオーバーとなります。右の数値が最大値、左の数値が現在の値です。宿屋などで宿泊すると回復します。

◈内功 ——内功系武功(→p.42)を使うのに必要な値です。右の数値が最大値、左の数値が現在の値です。宿屋などで宿泊すると回復します。

◈軽功 ——軽功系武功(→p.42)を使うのに必要な値です。右の数値が最大値、左の数値が現在の値です。宿屋などで宿泊すると回復します。

◈レベル ——キャラクターの現在のレベルです。キャラクターは経験値が100になるとレベルアップします。

◈経験値 ——現在取得している経験値です。

◈義侠値 ——現在取得している義侠値です。義侠値はキャラクターの成長を評価するパラメータで、主人公である郭靖のステータスにのみ存在します。郭靖が良いイベントに参加したり戦闘で勝利すると上昇します。戦闘で逃げると低下してしまいます。

◈攻撃力 ——キャラクターの攻撃力です。戦闘時に選択した武功(→p.21、p.42)の攻撃力に加算されます。

◈防御力 ——キャラクターの防御力です。戦闘時に選択した武功(→p.21、p.42)の防御力に加算されます。

◈くせ ——キャラクターが現在装備しているくせです。くせについてはp.24を参照してください。

道具

所持している道具を使用したり、捨てたりすることができます。
L1／R1ボタンで所持品の種類を切りかえることができます。



所持している道具が表示されます。明るく表示されているのが、現在選択している道具になります。方向キーまたは左スティックで選択を切りかえることができます。

現在選択している道具の品名が表示されます。道具を選択して◎ボタンを押した場合はコマンドが表示されます。
詳細はp.18を参照してください。

現在選択している道具の効果や説明が表示されます。

L1／R1ボタンで表示切りかえ



入手した道具は自動的に種類ごとに整理されます。
道具の種類についてはp.19を参照してください。

メニューコマンドの使い方

道具の使い方



使用したい道具にカーソルを合わせ、◎ボタンで決定してください。
なお、貴重品など、品物によっては使用できない道具もあります。



コマンドが表示されますので、道具を使用する場合は「使う」を選んでください。
決定すると画面下にキャラクター名が表示されます。
使用するキャラクターを選んで決定しましょう。



アイテムを捨てる場合は、「捨てる」のコマンドを選んで決定してください。
「捨てますか？」というメッセージが表示されますので、捨てる場合は◎ボタンを、キャンセルする場合は⊗ボタンを押してください。

道具の種類

薬品

回復アイテムです。
外功や内功、軽功などを一定値回復させるものや、解毒の作用を持つアイテムなどがあります。
お店（→p.30）で買うなどして入手します。

武器

武功（→p.21）を使うための道具です。
武功の中には特定の武器を所持していないと使えないものがあります。
お店で買ったりイベントなどで入手します。

貴重品

イベントなどで入手できるアイテムです。
物語のキーとなるアイテムなので、売ったり捨てたりすることはできません。

くせ

キャラクターにくせ（→p.24）を習得させるために使う道具です。お店で買ったり、宝箱などから入手することができます。

メニューコマンドの使い方

登場する道具

さまざまな道具の効果を紹介します。
物語が進むにつれ、ここに掲載したもの以外にも多数の道具が登場します。

アイテム名		効果
山薬		外功が50回復する
茯苓		外功が100回復する
旱蓮草		内功が50回復する
龍胆草		内功が100回復する
亀板		軽功が50回復する
海馬		軽功が100回復する
朴刀		木の柄の先端に鋼刀がついた武器
越女剣		越女剣法に必要な剣
倭刀		軽くて長い片手剣

アイテム名		効果
槍		鋭利な刃の槍
青銅剣		諸刃の短剣
弓		竹でできた弓
恐い本		くせ「小心」を覚える
ありがたい本		くせ「説得」を覚える
酒瓶		くせ「飲酒」を覚える
怒りの書		くせ「激怒」を覚える
三日前の肉まん		くせ「腹痛」を覚える
忘却の書		くせ「忘却」を覚える

武功

武功とは、戦闘でキャラクターが使用する武術のことです。
武功には外功、内功、軽功の3種類の属性（→p.42）があり、さまざまな技が存在します。
技の中には、ある特定の武器を所持していないと使用できないものがあります。
ここでは現在使うことができる技の種類を確認することができます。
なお、L1／R1ボタンで表示させるキャラクターを切りかえることができます。



❶ 戦闘で使うことができる武功が表示されます。

❷ 各武功の名称と現在のレベルが表示されます。

❸ 武功の属性、消費する内功／軽功（→p.42）、武功を使用するために必要な武器、追加効果、攻撃力、防御力が表示されます。

メニューコマンドの使い方

武功を覚えるには

武功の技はイベントなどによって覚えていきます。
序盤では江南七怪が越女剣法や判官双筆などを伝授してくれます。



物語序盤で登場する武功



空手奪白刃

属性／外功
使用武器／なし
武器を持つ相手と素手で渡り合うための基本的な技。
郭靖が使用。



越女剣法

属性／外功
使用武器／越女剣
舞で剣の分子構造を変化、刃先を硬化させて威力を増加する技。威力が強くなると金剛石さえ一刀両断できるという。
郭靖が使用。



妙手空空

属性／外功
使用武器／なし
筋力を極限まで高め、その瞬発力と目にも留まらぬ速さで他人の物を奪取する技。
「盗む」の追加効果がある。
郭靖が使用。



流星箭

属性／内功

使用武器／弓、矢

溜めた内功を矢に込め、狙った獲物に内部から打撃を与える、内功の基本的な技。

郭靖が使用。



判官双筆

属性／軽功

使用武器／鉄扇

舞いながら扇で空中に文字を書いて敵を撹乱し、鋭い突きで大きな打撃を与える技。

郭靖が使用。



天罡北斗陣

属性／内功

使用武器／越女剣

心を通わせた二人が呼吸を一つにして舞い、溜めた内功を一気に放出する技。

郭靖と黄蓉が二人で行う合力攻撃。

くせ

くせを身につけると、キャラクターは戦闘中にランダムで特殊効果を発揮することができるようになります。
くせには8段階のレベルがあり、レベルが高くなると発動率が高くなります。
ここでは現在所持しているくせを確認したり、装備したりすることができます。
なお、L1／R1ボタンで表示するキャラクターを切りかえることができます。



❶ 現在所持しているくせです。黄色の文字で表示されているものは、現在装備中のくせです。
カーソルを合わせて◎ボタンで決定すると、くせを装備することができます。

❷ くせの名称と現在のレベルが表示されます。

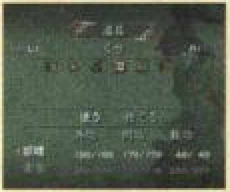
❸ くせの効果が表示されます。

悪いくせもレベルが上がると役に立つくせに変化！
くせの効果は良いものばかりとは限りません。例えば「忘却」というくせを装備している場合、戦闘中に効果が発揮されると攻撃力がゼロになってしまいます。ですが、一見役に立たないくせでもレベルが上がると、役に立つ「上位くせ」に変化するものがあります。例えば「飲酒」のくせはレベル8になると「鉄壁」に、「忘却」は「記憶」に変化します。

くせを身につけるには



くせを覚えることができる道具を入手します。
道具はお店（→p.30）で購入したり、宝箱からも入手することができます。



メニューコマンドの「道具」でくせを覚える道具を使用します。
覚えたいくせの効果がある道具にカーソルを合わせ、「使う」を選んでください。
画面下にキャラクター名が表示されますので、
くせを覚えさせたいキャラクターを選んで決定しましょう。



メニューコマンドの「くせ」で任意のくせを選び、○ボタンで装備します。
装備したくせは黄色の文字で表示されます。
装備したくせの効果は戦闘中にランダムで発生します。
くせは×ボタンで外すことができます。

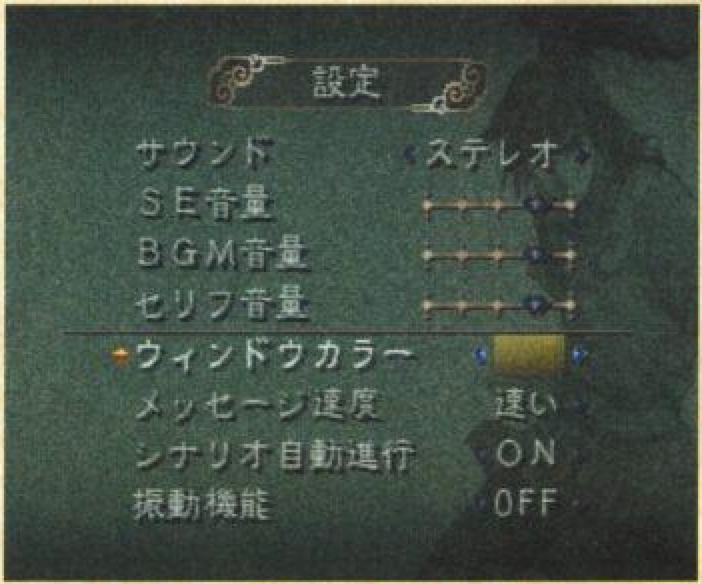
▼くせの一例

名称	効果	名称	効果	名称	効果
説得	戦闘相手が逃走する	仮死	戦闘を回避する	忘却	攻撃力がゼロになってしまう
大言	戦闘相手の攻撃力が下がる	飲酒	攻撃力が減少する	腹痛	毒状態になる
激怒	防御力が減少する	歌唱	戦闘相手の攻撃力をゼロにする	昼寝	睡眠状態になる
底力	外功、内功、軽功が回復する				

メニューコマンドの使い方

設定

ここではゲームに関する各種設定を変更することができます。進めやすいように設定してください。
変更終了後は⊗ボタンで元のゲーム画面に戻ることができます。



各種設定の変更の仕方

◈サウンド

音響設定ができます。方向キーまたは左スティックの左右でステレオかモノラルに切りかえてください。

◈SE音量

効果音の音量を調整することができます。方向キーまたは左スティックの左右で増減してください。
バーの右に寄るほど音量が大きくなります。

◈BGM音量

BGMの音量を調整することができます。方向キーまたは左スティックの左右で増減してください。
バーの右に寄るほど音量が大きくなります。

◈セリフ音量

キャラクターのセリフの音量を調整することができます。方向キーまたは左スティックの左右で増減してください。バーの右に寄るほど音量が大きくなります。

◈ウィンドウカラー

メッセージウィンドウの壁紙の色を変更することができます。
方向キーまたは左スティックの左右で好みの色を選んでください。カラーは8種類用意されています。

◈メッセージ速度

メッセージの表示速度を調整することができます。方向キーまたは左スティックの左右で選んでください。
表示速度は「速い」「普通」「遅い」の3種類用意されています。

◈シナリオ自動進行

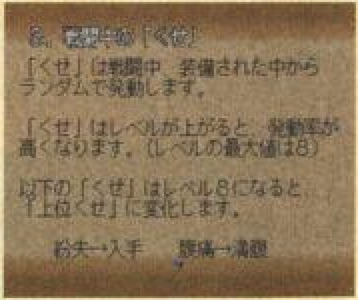
シナリオの進行形式を設定することができます。方向キーまたは左スティックの左右でON／OFFを選択してください。

◈振動機能

アナログコントローラを使用している場合、振動機能のON／OFFを設定することができます。
方向キーまたは左スティックの左右で選択してください。

辞書機能について

辞書機能はSELECTボタンで表示させることができます。
時代背景や固有名詞に関する説明を見ることができますので活用しましょう。



項目の選択



SELECTボタンを押すと辞書機能画面が表示されます。
方向キーまたは左スティックの上下で読みたい項目を選択してください。



人名や固有名詞にカーソルを合わせて決定すると、説明文が表示されます。
方向キーまたは左スティックの左右で項目を切りかえることができます。
なお、L1／R1ボタンで説明文の切り替えもできます。



一度説明を読んだ項目は暗い文字で表示されます。
新しい人名や固有名詞が登場したらチェックすると良いでしょう。

◈人物
ゲーム中に登場した人物の略歴を見ることができます。思わぬ情報が書いてあることもあるのでマメにチェックしましょう。

◈地名
ゲーム中に登場した場所に関する説明を見ることができます。

◈武功
武功の技に関する説明を見ることができます。

◈道具
道具に関する説明を見ることができます。

◈特殊用語
ゲーム中に登場した特殊用語に関する説明を見ることができます。日本人には馴染みのない中国独特の習慣などが登場しますので、ここで説明を読んでおきましょう。

◈システム
主に戦闘システムに関する説明を見ることができます。ゲーム開始時に一読しておくことをお勧めします。

物語の経過につれて内容が変化！
項目の説明文はゲームが進むにつれて変化していきます。
謎が解けたり、情勢が変化するなどした場合は、一度読んだ説明でも再度チェックしてみると良いでしょう。



辞書の項目もゲームの進行によってどんどん増えていきます。



お店の利用

町フィールドにはお店、宿屋などさまざまな施設が存在します。
利用するときはカウンターごしに店主のほうを向いて◎ボタンで話しかけてください。

薬屋



外功や内功などを回復する薬草を売っています。
不要な薬品を売ることもできます。

道具屋



薬品、武器、貴重品、くせなど、あらゆる種類の道具を取り扱っています。
また、不要な道具を売却できます。
売った道具は再び買い戻すことができます。

アイテム売買の仕方



店主に話しかけ、「買う」か「売る」を選択してください。
「買う」を選ぶと店で扱っている品物のリストと金額、
プレイヤーの現在の所持金などが表示されます。
品物の横の数字はその店にある在庫の数を示しています。
ゼロになると売り切れです。



購入したい品物にカーソルを合わせ、
「買う」を選んで決定してください。
なお、品物のリストはL1／R1ボタンで切りかえることができます。



不要品を売る場合は「売る」を選んでください。
所持品のリストと買い取り金額が表示されますので、
売却したい品物にカーソルを合わせて決定してください。

お店の利用

宿屋



宿屋では宿泊とセーブができます。
宿泊すると、キャラクターの外功、内功、軽功がMAX値まで回復します。
利用する場合はカウンターごしに主人に話しかけ、「泊まる」を選びましょう。利用料金が表示されたら「はい」を選んで決定してください。
なお、セーブについてはp.9を参照してください。



町フィールドでは必ずセーブと回復を!

戦闘などでパーティ全員の外功がゼロになると、ゲームオーバーになってしまいます。
町フィールドでは宿屋に泊まって回復し、データをセーブしておくようにしましょう。
薬品などを買い揃えておくことも忘れずに。



戦闘について

この章では戦闘システムについて説明します。
しっかり身につけて戦いを有利に進めましょう。

戦闘の流れ

フィールドで敵と遭遇すると戦闘に突入します。
戦闘はコマンド選択後、敵味方が同時に行動を開始する方式になっています。
敵を全滅させると勝利となります。

エンカウント

ダンジョンフィールドなどを移動しているとランダムで敵が出現します。
敵が出現すると戦闘画面へと切り替わります。



コマンド選択

コマンドアイコンが表示されますので、使用するコマンドを選択します。
コマンドアイコンについてはp.40を参照してください。
敵に攻撃する場合は「武功」を選んで使用する技を決定します。



前回使用した武功で戦う

戦闘開始

「戦闘開始」のコマンドアイコンを選んで決定すると行動開始となります。
なお、「武功」で使用する技を選ばずに戦闘を開始したときは、前回の戦闘で選択した武功で攻撃することになります。

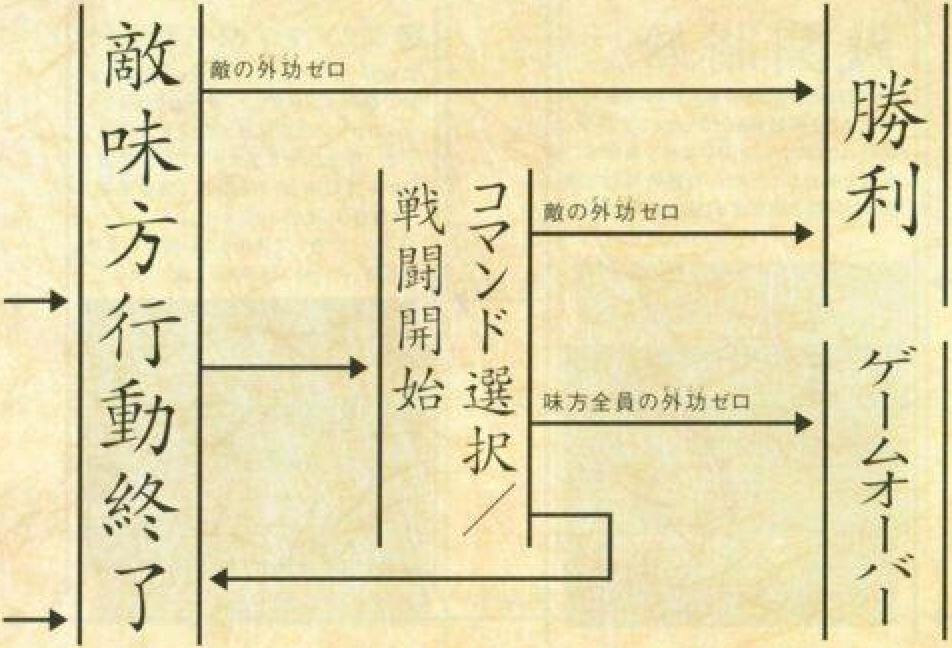


◎ボタンでコマンド再選択

戦闘中、キャラクターが行動を開始する前に◎ボタンを押すと、未行動のキャラクターのコマンドを再選択することができます。
なお、再選択できるコマンドは「武功」「道具」「状態」の3種類で、「陣形変更」「逃げる」は使用できません。
外功などを急いで回復したい時や別な技で攻撃したい時に使用すると良いでしょう。



戦闘の流れ



経験値とレベルアップ

戦闘で勝利すると、倒した敵に応じて経験値を取得できます。
経験値が100になるとキャラクターは次のレベルにレベルアップします。





ゲームオーバーについて

味方全員の外功がゼロになるとゲームオーバーとなります。
セーブしていない物語のデータは消えてしまいますので、
こまめにセーブしておく習慣をつけておきましょう。
データのセーブについてはp.9を参照してください。
なお、ゲームオーバーになるとロード画面（→p.10）に移行します。

戦闘画面の見方

戦闘画面にはさまざまな情報が表示されます。
ここでしっかりと見方を覚えましょう。



A―味方のキャラクターのグラフィックです。パーティは最大で2名となります。
現在コマンドを選択しているキャラクターには青い球状のエフェクトがかかっています。
なお、キャラクターの足元に表示されるバーは、上から外功、内功、軽功を示しています。

B―敵キャラクターのグラフィックです。
キャラクターの足元に表示されるバーは、上から外功、内功、軽功を示しています。

C―現在選択中のキャラクターが表示されます。

D―キャラクターが選択しているコマンドが表示されます。

E―キャラクターの簡易ステータスが数値とバーで表示されます。
表示項目は上から外功、内功、軽功、攻撃力（キャラクターの攻撃力＋選択中の武功の攻撃力）、防御力（キャラクターの攻撃力＋選択中の武功の防御力）、となっています。

F―戦闘に参加しているキャラクター名です。選択中のキャラクター名は明るく表示されます。
キャラクター選択は方向キーまたは左スティックの上下で切りかえられます。

G―コマンドアイコンです。コマンドアイコンについてはp.40を参照してください。

戦闘コマンド

武功（ぶこう）

戦闘で使用する武功の技を選択することができます。
使用したい技にカーソルを合わせて◎ボタンで決定してください。



道具

戦闘中に所持している薬品を使用することができます。
ダメージを受けて外功の数値が低くなってきたらすぐに回復するようにしましょう。



↑使用したい道具にカーソルを合わせて決定します。



↑パーティ内のキャラクター名が表示されますので、道具を使用したいキャラクターを選んで決定してください。



↑戦闘開始後、行動順がくるとアイテムを使用します。

状態



キャラクターの現在のステータスを見ることができます。
ステータスの見方についてはp.16を参照してください。

戦闘開始



コマンドで選択した内容に応じて行動を開始します。
戦闘は敵味方が同時に攻撃を行います。

陣形変更

キャラクターの配置を変更します。
戦闘では常に向かいあっているキャラクター同士が戦うことになります。

逃走

戦闘から離脱します。
なお、戦闘によっては逃げることができない場合もあります。

武功の属性

武功には、外功、内功、軽功の3種類の属性があり、
互いに強弱関係が存在します。
敵が使用する武功に対して有利な武功を選択すれば、
戦闘を優位に進めていくことができます。

外功

走って接近しつつ戦う腕力攻撃です。
遠距離から攻撃されると手も足も出ないため、内功の技には負けてしまいます。
越女剣法、空手奪白刃、妙手空空といった技があります。

軽功



軽功値を消費して繰りだす攻撃です。
空中を飛びながら戦うので素早さはありますが、腕力がものをいう外功の技には負けてしまいます。
判官双筆などの技があります。



同属性での戦闘は

同属性の技がぶつかり合った場合は、総合攻撃力（キャラクターの攻撃力＋武功の攻撃力）の高いほうが勝利します。敵が同属性の技を使ってくる場合は、それよりも攻撃力の高い技を選択しましょう。

内功

気功を溜めて発射する遠距離攻撃です。
内功値を消費します。
外功には強いですが、素早い軽功の技には気を溜めている間に攻撃されてしまうので負けてしまいます。
流星箭などの技があります。



ステータス異常について



戦闘で敵の攻撃を受けると、
キャラクターがステータスに異常をきたすことがあります。
異常をきたしたキャラクターは、エフェクトがつくなど
グラフィックに変化が現れます。
ステータス異常は治療アイテムを使うか、時間が経つと回復します。

毒	毒を受けた状態です。1ターンごとに外功が最大値の10%ずつ減って行きます。アイテムの竹葉で治療することができます。
マヒ	身体が麻痺して行動できなくなります。
睡眠	眠ってしまい、行動できなくなります。睡眠は攻撃を受けると治ります。



登場人物紹介

『射鵰英雄傳』は総勢50名以上のキャラクターが登場する壮大な物語です。
ここでは、重要な役割を果たすキャラクターたちの一部を紹介します。

登場人物紹介



郭靖（かくせい）

本編の主人公である18歳の青年。
父親を金の兵士に殺され、
母親と共にモンゴルの村で暮らしている。
情に厚い正義漢で、金の横暴に敢然と立ち向かう。

得意とする武功
空手奪白刃、
越女剣法、
妙手空空、
流星箭、
判官双筆など。

黄蓉（こう よう）

幼い頃に母親を亡くし、
父親に武功を教えられて育った15歳の少女。
利発で活発だが、ちょっぴりわがままな一面もある。
郭靖と出会って彼に惹かれ、行動を共にする。

得意とする武功

蛾眉鋼刺、
蘭花払穴手、
落英神剣掌など。





完顔康

金の第六王子にして第一の実力者である完顔洪烈の息子。
高慢で自尊心が強く、地位や権力といったものに激しい執着心を抱く。

得意とする武功

羅漢伏虎拳、
双掌移山など。

江南七怪

郭靖の師匠となる武功の達人。
些細な誤解から丘処機と戦った過去を持つ。

得意とする武功

降魔杖法、
越女剣法、
判官双筆、
飛菱、
妙手空空。





丘処機

きゅう しょ き

全真教の道士。
郭靖の亡き父とは友人で、郭靖の名付け親でもある。
過去の勝負の決着を着けるため、
友人の遺児に武功を教えて試合をさせようと江南七怪に提案する。

登場人物紹介



洪七公（こうしちこう）

黄蓉の父親とは旧知の仲である武功の達人。
郭靖と黄蓉の師となって技を教えてくれる。
食いしんぼうで食べものの誘惑に弱い。

得意とする武功
打狗棒法、
満天花雨、
降龍十八掌など。



黄薬師（こうやくし）

黄蓉の父。
易教や薬学に精通していることから、
"薬の専門家である黄氏"という意味で
「黄薬師」と呼ばれている。



周伯通

しゅう はく つう

郭靖が旅の途中で出会う不思議な老人。
常識的なことよりも、面白いか面白くないかが
判断基準であるという変わり者だが、
武功に関する腕は確か。
けっこう負けず嫌い。



欧陽鋒

おう よう ほう

中国西方にある白駝山の主。
武功界の頂点に立つことを目指しており、
目的のためには手段を選ばない。
悪賢く冷酷で、毒を使う技に精通している。

得意とする武功
大力金剛、
吸星大法、
霊蛇神掌など。



一灯大師

武術界の最強五人衆の一人。字は「南帝」。
元は大理国の皇帝だった男。
現在は俗世を離れて隠居している身であるが、
武術界の行く末を案じている。



おう よう こく

欧陽克

欧陽鋒の甥。
女性をこよなく愛するナルシストで、
配下である白衣女子を従え、
各地で美しい娘たちをかどわかしている。

得意とする武功
霊蛇拳など。



わん やん こう れつ

完顔洪烈

金国の第六王子。
趙王の役職にある。
金国の発展のために、各地の武術家の協力を仰ぎ、
「九陰真経」「武穆遺書」の二書を探して求めている。
その性格は冷酷にして非情。

登場人物紹介



ぼく　ねん　じ

穆念慈

穆易の養女。
婚約試合に負け、完顔康の婚約者となる。
多くを語らない内気な性格だが、
芯はしっかりとした女性。

コジン

モンゴルの村に住む、明るく活発な少女。
郭靖とは幼馴染みで、彼に淡い恋心を抱いている。



李萍

郭靖の母。
金国の襲撃で夫を失ったあと、
モンゴルの村で女手一つで郭靖を育てあげた。
一人息子の身を案じるあまり、
心配性すぎるきらいがある。



スタッフリスト

エグゼクティブプロデューサー

佐藤 明

竹野 史哉

プロデューサー

桐田 富和

ディレクター

蔡 以強

ゲームシナリオ

陳 方方

田仲 美佳

イベント絵コンテ・演出

松浦 未知雄

システムプログラム

華 磊

星山 孝明

戦闘プログラム

原田 宗次郎

曹 亮

エフェクトプログラム

吉田 弘一

サウンド・ツールプログラム

星山 孝明

唐 朝輝

呂 曉東

メニューデザイン

京増 寛

アイテム・フェイスウインドウデザイン

暮田 瑞美子

キャラクターアニメーション

張 小川

松浦 未知雄

熊本 周平

ホリウチ カズヒロ

モデリングデザイン

中西 健也

張 小川

テクスチャーデザイン

中西 健也

京増 寛

製作協力

CENTRO

デザインチーフ

周 剣鴻

キャラクターデザイン

唐 国明

アニメーションデザイン

章 金城

マップデザイン

杜啓榮

馮慶強

デザイナー

鄒榮華	陳革喬	駱震霆	王錦榮
陳志成	馬国棠	譚啓昆	余国亮
黄静嫻	羅家達	王少雄	

サウンドディレクター

荒木 裕子

作曲

伊藤 来

鈴木 啓司

BGM プログラム

松谷 直樹

サウンドエフェクト

我妻 えり子

荒木 裕子

木村 雅男

ボイスエンジニア

吉田 秀樹

BGM ミキシングエンジニア

高田 征典

レコーディング協力

根本 誠一(Fillin)

「鳴鶴仙(黄蓉の歌)」

Vocal 村井 美波子

SCEJ QA TEAM

美川 一成	三好 由起子	河野 真紀
長瀬 美樹	篠崎 達雄	松山 陽子
尾形 薫	德能 悠	山崎 けい
笠岡 大貴	小林 忍	樋口 智恵
保田 響子	若井 聖子	澤田 奈美
小松 亜衣子	佐藤 有紀	広波 大輔
長井 実果	上岡 エマ	山下 慶一
宍戸 理恵	中村 一美	小又 健司
高橋 美里	中山 麻衣子	金田 恵
鈴木 健太郎	吉成 徳弘	桑野 幸子

スタッフリスト

パッケージ・コーディネーション

小宮 浩典

鈴木 宏枝

ジャケット・解説書デザイン

本田 宏一

書

横山 豊蘭

解説書ライティング

関根 博美

プロモーション

佐伯 雅司

小宮 一昭

細谷 忠

竹川 洋志

販売企画

浅野 高史

渡辺 篤

アジアプロジェクト部

Senior Vice President 安田 哲彦

Director 門田 尚亨

Manager 岩井 理

本間 和彦　　村尾 摩美子

杉山 美佳　　陳 云云

池島 林平　　左近允 薫

SCEH

近藤 修一郎　　川内 史郎

村瀬 勝彦　　高木 美恵子

項明生　　鄒小燕

關秉風　　葉美蘭

何美好　　鄭婉芝

鄭少英

林 佳怡　　石山 有紀子

蔡 鳳萍　　范 詩琪

オープニングムービー

CENTRO

エンディングテーマ

「RETURN TO CHINA」

作詞・作曲：ミッキー吉野

演奏：ゴダイゴ

"Licensed by NIPPON COLUMBIA CO.,LTD."

使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。NTSC | J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"、"PlayStation"（PS one）および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様のハードウェアでは使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"および"PS one"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"および"PS one"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープン（⏏）ボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 ●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●アナログコントローラ（DUALSHOCK）などの振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として約30分ごとに休憩をとってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになるハードウェアの「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。

[**GARAGE** www.scei.co.jp]



SCPS 10139